

《 年に一度の
貴重な機会 》

公園の 自然を守り 30 年

「環境シンポジウム」開催

開催日時／2022年1月23日（日）10:00～12:00

- 会場／公園管理センター 多目的ホール
- 定員／25名 ※事前申込(定員に空きがある場合、当日参加も可)
- 参加費／無料(別途入園料が必要)
- 協力／茨城生物の会、パークパートナー

国営ひたち海浜公園では、2年ぶり、11回目となる「環境シンポジウム」を開催いたします。砂丘・樹林・湧水地など、園内にある貴重な自然環境と、保全の重要性を多くの方々に知っていただきたく開催する本イベント。開園30周年を記念した今回は、「茨城生物の会」による講演と、「パークパートナー（ボランティア）」と公園が一体となって進める取り組みの成果発表を行います。



過去の環境シンポジウム開催風景 (2019年6月23日撮影)

◆生物の専門家が見た、ひたち海浜公園の30年

1973年に小・中・高・大学の教師や一般の生物同好・研究者によって設立された「茨城生物の会」。茨城の自然を調査・研究し郷土の自然を守ることを目的に活動しており、当公園においても自然環境の保全に対する助言や、パークパートナーへの指導等でご協力いただいています。開園30周年を迎えた今年度は、開園当初からの自然環境の変化について、お話しいただきます。

「ひたち海浜公園の自然環境保全に努めて30年(仮題)」 茨城生物の会 会長 小菅 次男



オオウメガサソウ



ハナハタザオ

◆パークパートナーによる活動報告

公園のボランティア「パークパートナー」の内、自然環境を保全する4グループによる活動報告を行います。「ひたちなか自然の森」「沢田湧水地」「砂丘エリア」に生息する希少な生き物の調査・保全活動について、各グループの日頃の取り組みと成果について報告します。

- ◆里山パートナー 里山管理、オオウメガサソウの保護育成
- ◆野生植物パートナー 公園内における貴重な野生植物の保全・調査
- ◆砂丘美化パートナー 砂丘の保全・美化、水田環境の復元
- ◆沢田湧水地パートナー ガイドツアーと保全活動、ニホンアカガエルの卵塊調査



水田の復元



オゼイトトンボ

Information
記念の森レストハウス
新メニュー「茨城県産ゆず茶」登場

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4